

2014 第10回「中島ヨットレース」帆走指示書

1 適用規制

国際セーリング競技規則2013 2016(RRS)に定義された規則を適用する。ただし、これらの規則等のうち、この帆走指示書で変更されたものを除く。なお、レース公示と帆走指示書の矛盾ある場合は、帆走指示書を優先させるものとする。

2 責任の所在

艇と乗組員の安全はオーナーのさけられない義務であり、オーナーは所有艇が十分に艀装され且つ必要な耐航を保ち、荒天の海に適した経験豊かなクルーを乗り組ませるようにしなければならない。オーナーは艇体、スパー、リギン、セール、及び全ての設備を確実に整備し、又安全備品が適正に維持格納され、それ等の使用法と置き場所を乗務員に熟知させておかなければならない。本レースにおいて、主催・運営・協力に関わる団体は、レース参加艇の乗組員及び艇体の安全について何等責任を負うものではない。

3 レース本部

レース本部は、中島長師姫ヶ浜荘とし、レース本部に設置した公式掲示板において競技者に対する通知をおこなう。

4 競技者に対する通知

4.1 帆走指示書に関する変更・追加事項等は西内海ホームページに掲示する。西内海ホームページに通告された事項の確認責任は各艇にある。

<http://www.nishinaikai.com/>

4.2 レース当日の海上で口頭により変更を通告することがある。
この場合、L旗を揚げたレースコミティから通告する。

5 レース日程

7月5日(土)	16:00~18:00	出艇申告受付(レース本部)
	18:00~	スキッパーズミーティング
	18:30~20:30	前夜祭
7月6日(日)	08:45	BW・オープンクラスレース予告信号
	08:55	ORCC・IRCクラスレース予告信号
	12:00~	フィニッシュ後、帰着申告受付レースコミティ(本部船)

6 レースコース

全クラスとも、松山市中島粟井沖(およそE132°39'2" N33°59'10")スタート
松山北条沖鹿島(反時計廻りに回航) 小安居島(反時計廻りに回航)
松山市中島粟井沖フィニッシュ **別紙コース図参照**

7 マーク

スタートマーク及びフィニッシュマークは、オレンジ三角錐型パイを使用する。

8 スタート

- 8.1 レースはRRS 26方式に従いスタートする。
- 8.2 スタート信号は本部船より発せられるが、ゼネラルリコールの信号は、コミティー旗を揚げた他のレース・コミティー・ボートからも発せられることもある。但しレース・コミティー・ボートからの信号は音声を伴わず、信号を発する時間的なずれについては、救済の対象とはならない。
- 8.3 スタートラインは、本部船のオレンジ色旗を揚げたポール又はマストとマークの間とする。
- 8.4 スタートラインは、スタート20分後に閉鎖する。それ以降にスタートした艇は“ DNS ”と記載される。これは、付則A4.1を変更するものである。
- 8.5 クラス旗として右記2種を用いる。

ORCC・IRC	D旗
BW・オープン	日本国旗(日の丸)
- 8.6 風向によっては、ウェザーマークを使用する場合がある。(本部船より指示)

9 フィニッシュ

- 9.1 フィニッシュラインは、本部船のオレンジ旗を揚げたポール又はマストとマークの間とする。
- 9.2 コース短縮の場合は、状況によりA) B) C)の3コースから選択する。フィニッシュラインは、
A)鹿島回航後、「鹿島北側の赤灯台」とコミティー・ボートのオレンジ旗ポールを結ぶライン。
B)鹿島回航後、コースを直接中島大浦沖とし、大浦沖スタート地点に設置。
C)コースを小安居島回航(反時計廻りに回航)とし、大浦沖スタート地点に設置。
A) B) C)の選択は本部船にL旗を掲揚し、コースを表記したボードの掲示にて指示する。
スタート後のコース短縮は、北条港沖にてレース・コミティボートにL旗を掲揚し、コースを表記したボード(A又はB)の掲示にて指示する。変更については、7月5日(土)レース本部公式掲示板にて通知し、艇長会議で詳細を説明する。コースにより不利益になっても救済は行わない。

10 タイムリミット

タイムリミットは16:00までとし、タイムリミット内にフィニッシュできない艇は“ DNF ”として記録される。これはRRS35及び付則A4.1を変更するものである。

11 出艇申告及び帰着申告

- 11.1 出艇申告は、レース6日前から前日までに事務局へFAX(089 915 1961)または、メール(gfactory@tune.ocn.ne.jp)もしくは7日5日(土)レース本部へ提出。提出後に変更がある場合は、レース本部へ再提出してください。提出最終期限は、レース当日BWクラス予告信号10分前までに、レースコミティ(本部船)に提出とします。
- 11.2 途中で当該レースを棄権する艇は、速やかにレース・コミティー・ボートに申告すること。
- 11.3 帰着申告の締め切り時刻については、不測の事態が生じた場合レース委員会の裁量で延長することがある。

12 抗議と救済

- 12.1 抗議は、RRS60により、レース本部に備え付けた所定の抗議書を用い、その日の最終レース終了後90分以内にレース委員会に提出しなければならない。但し、期限延長する理由があるとプロテスト委員会において認められた場合はこの限りでない。
- 12.2 プロテスト委員会は、受付順に抗議の審問を行うものとし、審問の時刻及び場所は、公式掲示板により通告する。
- 12.3 レース委員会またはプロテスト委員会による艇への抗議の通告については、RRS61.1(b)を変更し、公式掲示板に被抗議艇のセール番号を掲示することで、代替する。

13 順位及び時間修正システム

13.1 ORCCクラス

レーサーデビジョン艇とクルーザーデビジョン艇のミックスデビジョンレースとし、修正時間(CT)は、ダイナミックアローアンス及びエージアローアンスを1倍で適用し、Time On Timeにより算出する。同時修正時間の場合は、Time On Time 値の小さい艇を上位とする。

13.2 IRCクラス

各艇の所要時間にTCCを乗じて修正時間(CT / 秒単位)を算出する。同時修正時間の場合は、TCCの数値の小さい艇を上位とする。

13.3 BWクラス

レース委員会が決定したレーティングを適用し修正時間を算出する。同時修正時間の場合はレーティング値の小さい艇を上位とする。

14 インспекション

レース委員会及びプロテスト委員会は本レース中いつでもインспекションを行う権限をもつ。

15 レース・コミティー・ボート

レース・コミティー・ボートはL旗を揚げた艇である。

16 ロールコールの義務

各参加艇は指定の場所より携帯電話または国際VHF無線を使用し、ロールコールを行わなければならない。

ORCクラス・IRCクラス・BWクラス 各クラス共小安居島をコンパス方位180 見える位置

090 3189 0672 090 4339 3104

国際VHF無線・CH74の何れか。

17 賞

各クラスとも1位(成績決定後、直接送らせていただきます。)

18 注意

レースコースが横切る釣り島水道は、本船航路となっており、通航船舶・一般船舶の航行に支障のないように充分注意して帆走すること。

また、鹿島・小安居島回航時は、浅瀬・岩礁がありますので、チャート等で確認し、十分注意して帆走すること。

19 潮汐推算

7月5日(土)

中島大浦 / 02:25 286 4cm ・ 08:58 104 3cm ・ 15:11 250 0cm ・ 21:04 132 3cm

7月6日(日)

中島大浦 / 03:20 273 3cm ・ 10:04 98 8cm ・ 16:37 251 3cm ・ 22:24 149 3cm

松 山 / 02:38 288 0cm ・ 09:13 113 6cm ・ 15:36 254 4cm ・ 21:21 149 2cm

